

新型コロナウイルス感染症防止対策 で設置する「飛沫防止シート」の 火災に注意しましょう

飛沫によるウイルス感染を防ぐ目的で、人と接するところにシート等の設置が進んでいますが、シートを取付けることにより思わぬ火災の危険があります。また、火災の発生を感知して知らせる自動火災報知設備、火災初期に自動的に消火を行うスプリンクラー消火設備、避難方向を示す誘導灯・誘導標識などが十分機能しなくなる恐れがあります。

火災に備えて次の項目について今一度確認をお願いします。

①火気や熱を発生する機器から距離を取る。コンロや白熱電球などの照明器具から離して設置する。

②自動火災報知設備の感知器の近くや、スプリンクラーヘッドからの有効な散水の妨げとなるところに取り付けない。

③誘導灯、誘導標識が見えにくくなる場所に設置しない

以上の項目に注意して飛沫防止に必要な部分のみ設置してください。可能であれば難燃性や不燃性のあるものや防災品を使うことを検討してください。

また、同じ素材でもフィルム状のものより板状のものの方が燃えにくいことから板状のものの方が安全です。

(出典：消防庁ホームページ
(<http://www.fdma.go.jp>) 飛沫防止用のシート設置に係るリーフレットを加工して作成)



【問い合わせ先 総務課 82-1111】

獣害対策 アップデート

第3回 クマの話① 食欲の秋

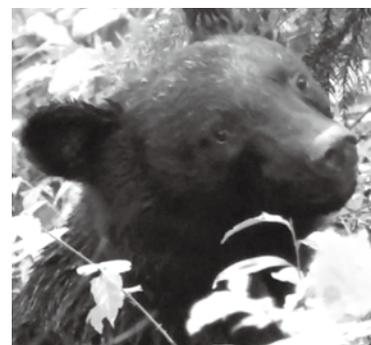
日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問い合わせ】72-1399

秋といえば食欲の秋！食べたい気持ちが止まりません！でもどうして食欲の秋？一説によると寒い冬に備えて栄養を蓄えようとする本能から秋は食欲が増加してしまうそうです。

冬に備えるのは、どの動物たちも同じで、秋になると食べ物を探し活発に行動するようになります。

とくにクマは一年で摂取するエネルギーの約80%を秋の間に取ります。凶にしてみると左のようになりますわけですが、スゴイですよ。

クマの主食は、堅果類といわれるどんぐりやブ

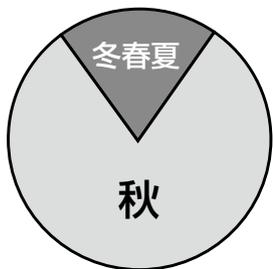


ナの実などです。秋の間は一日5000キロカロリーほど摂取すると言われており、人間で例えると成人男性の一日平均摂取カロリーの約二倍以上！どんぐりに換算すると約3000個、4000個…大変な数です！

ちなみに柿で換算すると約50個で賄えます。つまり、一個あたりの糖質や脂質の高い、高カロリーな食べ物なら効率的に必要なエネルギーを摂取できるわけです。人の生活圏には柿や栗だけではなく、生ごみなどの高カロリーな食べ物がいっぱいあります。町にクマが出没するのはこのためかもしれませんね。

日野郡ではまだ生息数も少なく問題にはなっていないですが、今後増えていくかもしれない。今回はクマとの「付き合い方」についてお話しします。

1年間のエネルギー摂取量



日南町美術館

企画展

鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業

木下翠雨^{すいう}の里帰りと同時代を生きる郷土の日本画家たち

開催期間

10月10日まで

入館料

一般200円、高校生100円、中学生以下無料

日南町阿毘縁に生まれ、米子で日本画家として活動した木下翠雨(きのしたすいう)の作品を初めて郷土でまとめて紹介する展覧会。同時に、翠雨と同時代を生きる鳥取県ゆかりの日本画家たちの作品を県内各ミュージアムが所蔵する作品の中から選りすぐって紹介します。

第65回鳥取県美術展覧会(日南会場・選抜展)

開催期間

10月22日から10月31日まで

入館料

無料

